

3月

MARCH

はんづがめ

題字：仁谷 遙輝さん 1年生



西有家図書館は平成16年3月28日(日)に西有家町立西有家図書館としてオープンしました。開館時の蔵書数は41,700冊。地域の皆さまのおかげで今年20周年を迎えます。現在、蔵書数は125,729冊まで増えました。(令和6年1月現在) 知の拠点としてこれからも皆さまと共に成長する図書館でありたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

◆読書会 本の虫。(第11回)

日時:3月23日(土)午後1時30分~3時

場所:カムス3階 会議室1

定員:大人10人(要申込)

*中学生以上

テーマ本:「ミクロの決死圏」

(アイザック・アシモフ/著 早川書房)

西有家図書館

読書会本の虫。キャラクター

「ほむちゃん」



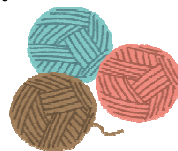
◆ダンボール織り機でコースターをつくろう!

日時:3月17日(日)午前10時30分~11時30分

場所:カムス3階 和室1

定員:児童10人(要申込)

毛糸をつかってかわいいコースターをつくれます!



◆子ども向け映画上映会

日時:3月26日(火)午後1時30分~3時

場所:カムス3階 ホール

定員:80人(要申込)

上映作品:『おまえうまそうだな』



西有家図書館だより「はんづがめ」の意味をご存知ですか?

はんづがめ(飯銅瓶)とは、私たちの先祖が使っていた陶器の水瓶のことです。

朝夕の炊事はもちろん、洗面も飲み水も台所の「はんづがめ」に汲み置いた水を使い、日常生活に欠くことのできないものでした。

図書館だよりの「はんづがめ」には、皆さんにとって西有家図書館が生活にいつも潤いをもたらす、生活に欠かせない“生活の知恵”がわき出てくる、命の泉のような存在でありたいという願いが込められています。

平成16年3月1日発行「はんづがめ」より

◆3月の定例行事◆

●ここにこおはなし会 (乳幼児向け)

場所:西有家図書館 おはなしコーナー

日時:3月9日・23日(土) 午前11時~11時30分

●開館20周年記念はなしの小箱(幼児・児童向け)

日時:3月16日(土) 午前10時30分~11時10分

場所:カムス3階 視聴覚室

定員:60人

※団体の場合は要申込



3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

★開館時間★ ・10:00~18:00 ・毎週金曜日 12:00~20:00

★休館日★ ・毎週月曜日 ・図書整理日(3/28・4/25)

2月の行事報告

本を借りて引換券をゲット! 新春わくわくプレゼント

引換券配布期間 1月4日(木)~2月25日(日)

景品交換期間 【1回目】2月4日(日)~2月11日(日) 【2回目】2月18日(日)~2月25日(日)

本を5冊借りられるごとに引換券を1枚お渡しし、交換期間に、引換券の枚数に応じて欲しいものと交換していただく「わくわくプレゼント」。景品交換期間の初日は1回目、2回目ともに多くの方が来館され、にぎやかな雰囲気。期間中は本の貸し出しも多く、盛況のうちに終了しました。

節分おはなし会&節分ヨーヨー工作 2月3日(土)

節分をテーマにしたおはなし会とヨーヨーをつくる工作教室。パネルシアターと紙芝居に手あそびを加えた節分のおはなしの後、みんなでペットボトルのキャップを使ったヨーヨーを作りました。ドライヤーを使って器用にネジをはめたり、ねん土のおもりを詰めたりと、一所懸命作業に集中していた子ども達。最後は全員が上手にヨーヨーを完成させ、楽しく遊んでいました。



力をあわせて高く積みあげろ! ブロックつみつき大会 2月17日(土)

5人1組のチームで制限時間内にブロックをいかに高く積み上げるかを競う「ブロックつみつき大会」を開催。今回は40名の子ども達、8チームにより熱戦が繰り広げられました。作戦タイムのあと、開始の合図とともに一斉にブロックを積み上げていくとどんどん高くなり、途中で傾いたり、崩れてしまうチームも。制限時間内にほかのチームよりも少しでも高く積み上げるための工夫や集中力という子どもたちの熱気に満ちた、大盛り上がりでの会場でした。



新しく入った本

【一般書】

○小説・エッセイ

『この会社、後継者不在につき』 桂 望実/著 KADOKAWA

『墓じまいラブソディ』 垣谷 美雨/著 朝日新聞出版

『五両の報』 千野 隆司/著 双葉社

『ともぐい』 河崎 秋子/著 新潮社

『水車小屋のネネ』 津村 記久子/著 毎日新聞出版

『京都東山邸の小鳥遊先生』 望月 麻衣/著 ポプラ社

○趣味・実用

『18歳までに子どもにみせたい映画100』 有坂 壘/著 KADOKAWA

『ルポ日本異界地図』 風来堂/編著 清談社Publico

『平安時代の絵事典』 成美堂出版編集部/編 成美堂出版

『長崎龍学』 河野 謙/著 長崎文献社

『あなたが独りで倒れて困ること30』 太田垣 章子/著 ポプラ社

【こどものほん】

○えほん

『キューちゃんの日記』 室井 滋/文 北日本新聞社

『実車とくらべるトミカ大ずかん』 講談社

『のりまき』 小西 英子/さく 福音館書店

○ものがたり

『あながち発明団1』 つじお いっぺー/さく ポプラ社

『ほねほねザウルス 28』 カバヤ食品株式会社 岩崎書店

○しゃかい・しぜんかがく

『知図を描こう!』 市川 カ/著 岩波書店

『キラキラ星座ずかん』 甲谷 保和/監修 大泉書店

【ヤングアダルト】(中高生向け)

『君はきっとまだ知らない』 汐見 夏衛/著 スターツ出版

『光が死んだ夏』 モクモクれん/原作・イラスト KADOKAWA

中小企業の二代目社長・正人は悩んでいた。経営者としての引退が見えてきた今、誰に会社を継がせるべきなのか。型破りな中小企業診断士・北川は、悩める経営者たちに前代未聞の後継者決定策を提示して…。

